



令和3年1月29日 ひだまり保育園

子ども達の様子

ひよこ組

歩行がしっかりとできてきて、行動範囲が広がり、出来る遊びも増えてきました。ボールを転がしたり、フープを持って保育者と電車ごっこをしたり、室内でもたくさん身体を動かす事が出来ています。笑い声や「まんまんまん」「あーあー」など、言葉が少しずつ出てきているので、気持ちに寄り添いながら安心して過ごす事ができるようにしていきたいと思います。

あひる組・うさぎ組

朝、登園すると子どもたちの方から「今日、お外に行こう～」と誘ってくれる事が増え、暖かい日には戸外で遊び、元気な姿を見せてくれています。コンビカーのハンドルさばきも上手になり、颯爽と走っていますよ！（笑）

そんな姿を見て、私たちも元気パワーをたくさんもらっています。

個々の体調には十分注意しながら健康に過ごす事が出来るように保育を進めていきたいと思っています。

冷たい北風が吹き、一年で一番寒い季節がやってきました。室内での活動も多くなりますが、天気の良い日や気温の高い日は、戸外でコンビカーに乗ったり、ボールを追いかけてたりして、たくさん身体を動かして遊びたいと思っています。寒さに負けない身体を作る為に、なるべく薄着で過ごしたり、感染症にかからないように手洗いや消毒をこまめに行い、元気に過ごせるようにしていきたいと思っています。

●保育目標

- ・要求や自分の気持ちを簡単な言葉で伝える。
- ・活動と休息のバランスを取りながら元気に過ごせるようにする。



- 2日（火）節分の集い（豆まき）
- 8日（月）身体測定
- 16日（火）お誕生日会
- 25日（木）避難訓練

★お箸★

お箸を持つ目安は、スプーンやフォークを下手持ちで使いこなし、しっかり食べられている事です。また、食事の面だけでなく、描画の際にもペンが正しく持っているかどうかポイントの1つです。箸を使って食べたいという気持ちを育て、十分に機能が備わった後にスプーンから移行していく事をおすすめします。上手く持てず思うように使えないことでイライラしてしまったり、正しく持つ事を諦めて握り箸になってしまいがちですが、食事を一緒にする中で、手を添えたり、声掛けをしながら、無理なく進めていって下さいね。一度ついてしまった癖はなかなか直しにくいものなので、嫌にならない程度の声掛けをお勧めします。

コロナ禍のお家で過ごす時間の中で、スプーンを使って人形におもちゃの食べ物を食べさせたり、親指・人差し指、中指に指人形を入れて3本の指で色んな動きをやるなど、遊びを通して、お箸への移行に繋げてみるのも楽しい方法だと思います！



おたんじょうび おめでとう

